

エジプト海域における石油探鉱事業への参加について

平成 15 年 11 月 17 日

帝国石油株式会社

帝国石油株式会社（本社 東京都渋谷区、社長 磯野 啓）は平成 15 年 11 月 14 日、米国 Devon Energy 社との間で同社が 100%の権益を保有するエジプト・アラブ共和国スエズ湾の Khaligue El Zeit（カリグ・エル・ザイト）鉦区（面積：40.80km²）及び South East July（サウス・イースト・ジュライ）鉦区（面積：245.28km²）の石油探鉱事業に参加すべく、同社からそれぞれ 30%の権益を取得する権益譲渡 契約書に調印致しました。当該契約は同国関係当局の承認を得た後、正式に発効する予定であります。当社権益取得後の権益構成は両鉦区とも Devon Energy 社 70%、当社 30%となります。

両鉦区はスエズ湾西部に位置し、本年 6 月よりライセンスが発効しており、Khaligue El Zeit 鉦区は本年内、South East July 鉦区は来年に試掘井の掘削を予定しております。

当社は今後、当社全額出資による帝石スエズ KEZ 株式会社、帝石スエズ SEJ 株式会社を設立し、本事業を推進していく予定です。

当社は、北アフリカを重点地域のひとつとして海外事業を展開しており、現在アルジェリアとエジプトで事業参加しております。アルジェリアでは南東部 陸域の El Ouar（エル・オアール）鉦区での石油探鉱開発事業と Ohanet（オハネット）鉦区でのガス開発事業に参加しております。エジプトにおいては当社関連会社のエジプト石油開発株式会社が 1975 年よりスエズ湾陸域の West Bakr（ウエスト・バクル）鉦区において石油探鉱を開始し 1980 年より石油を生産していることから、事業知見の継続性が期待されます。

以上

鉱区位置図

